

## クウジットと Wi2 位置連動型情報配信プラットフォームを共同開発

2009年4月22日

クウジット株式会社  
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

クウジット株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：末吉隆彦、以下クウジット)と株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(本社：東京都港区、代表取締役社長：日比野雅夫、以下Wi2)は、この度、ユーザーの位置に連動した情報配信を行うプラットフォームを共同開発いたしました。

今回開発した位置情報提供技術は、Wi2の次世代ワイヤレス・プラットフォーム「Wi2 Engine」の機能の一部を成すもので、無線LAN電波で現在位置を推定する技術「PlaceEngine」や位置情報を活用したアプリケーションの技術提供をクウジットが行っています。

まず、丸の内シャトルバスがリアルタイムにどこを走っているかがすぐにわかるバスロケーションシステム、「Wi2 バス案内」(<http://marunouchi.wi2.ne.jp/shuttle/>)を実現しました。これは、GPSに加えクウジットの提供する「PlaceEngine」を用いて、バスの現在位置をリモートで把握しています。高層ビルが集積した都市部では、GPS衛星が正しく捕捉できないエリアも多く、「PlaceEngine」技術がGPSを補う形でハイブリッド測位が実現されています。



「Wi2 バス案内」(iPhone版)の画面イメージ

また、丸の内エリアの位置情報連動サービス(<http://marunouchi.wi2.ne.jp/>)において、クウジットはWi2アクセスポイントの位置情報に応じた情報を提供する仕組みと、ユニークなユーザー・インタフェースを提供しています。

今後も両社では、一層の連携を図り、Wi2のエリア・イノベーション事業におけるプラットフォーム構築に加え、プラットフォームを活用したビジネスの展開についても共同で検討を行っていきます。

クウジットは、場所や空間、地域情報に密着したユニークなサービス事例を1つ1つ積み上げていくことで、多様なロケーションウェアを提供していきます。そして、位置情報をより身近なものとし、人々の日常生活をそっと後押しするような新しい体験価値を提案していきます。

Wi2は、ワイヤレス・プラットフォームの普及を通じて、ユーザーの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザーが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルに無線LANなどの無線ブロードバンドがさらに広く普及することを期待しています。

ご参考：



#### 【Wi2 Engine】

「Wi2 Engine」は、Wi2のワイヤレス・プラットフォームです。アクセスポイントから測位したユーザーの位置情報および行動履歴に基づき、最適化された情報をプッシュでユーザーに配信する仕組みを実現します。



#### 【PlaceEngine】

<http://www.placeengine.com/>

「PlaceEngine」とは、無線 LAN(Wi-Fi)の電波情報を使って手軽に現在位置を推定し取得できる技術です。屋内や地下街のようにGPSが受信できない場所における利用や、施設内におけるフロア単位での位置推定も可能です。詳細情報は、「PlaceEngine」公式サイトをご覧ください。

#### クウジット株式会社について

「PlaceEngine」技術を開発したソニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり 2007 年 7 月に設立されました。「PlaceEngine」技術のライセンス提供や開発支援、および場所や空間に連動した情報配信サービス「ロケーション・アンプ」の企画・開発・運営を行っています。

※「PlaceEngine」は、クウジット株式会社の登録商標です。

※「PlaceEngine」は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が開発し、クウジット株式会社がライセンスを行っている技術です。

※その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス 広報担当：有馬、七條

Tel：03-3453-6305 Eメール：pr@wi2.co.jp

クウジット株式会社 広報

メールアドレス：pr@koozyt.com